

義務教育学校 第8学年 第25号 平成31年2月28日発行 タイトル

8 - B

# 学P日々奮闘中!!

### 表現













## 交流

## 研修









## 修学旅行に向けて

3月13日(水)~15日(金)に行われる修学旅行が迫ってきました。交流部門、研修部門、表現部門、生活規則部門ともに佳境を迎え、最終段階に入っています。以下に、1日目の交流活動と2日目の班別研修活動について、各グループの責任者からの抱負や探究したいことなどを紹介します。

#### 〇行 程

(===貸切バス ---鉄道 …徒歩等 →→航空機)

| 日次 | 月日(曜)       | 行 程  | 備考     |
|----|-------------|--|--------|
| 1  | 3/13 (水)    | 【7:00 学校集合】7:30 学校===小松空港→→→10:45 羽田空港 11:30 (昼食弁当)<br>===12:15 みなとみらいクイーンズスクエア (音ドラ発表) 14:00===15:00 学 P 交流活動<br>(都内 4 ヶ所) 17:00 ===18:00 ホテルー夕食──講演 (NHK プロデューサー) ─ホテル (泊) | ヒルトン東京 |
| 2  | 3/14<br>(木) | ホテル (朝食) 8:30班別研修活動15:00 集合 (東京ディズニーリゾート) …<br>…東京ディズニーシー (夕食)20:30 ホテル (泊)  | べい泊    |
| 3  | 3/15<br>(金) | ホテル (朝食) 8:00==9:00 全員研修活動 (東京大学) ==クラス別昼食 (お台場) ===羽田空港→→→17:00 小松空港===18:30 学校・解散式【18:50 解散】   |        |





### ○学年プロジェクト交流活動・・・・3月13日(水)15:00~17:00

#### ① 嘉悦学園かえつ有明中・高等学校

今回交流活動をさせていただく、かえつ有明中・高等学校は、教育制度および設備において他校より一足先をいく近未来的な学校であり、今回のテーマ「future」について意見交換をする場所としては最適であると考えています。双方の意見を融合させ、より良いものにするために、有意義な発表とラウンドテーブルになるように努めていきたいです。

#### ② 東京大学教育学部附属中等教育学校

私達は東京大学附属中等教育学校で交流します。今まで「職業」について探究してきました。私達は同学年の人達と交流するという目標を決めていました。その目標を達成するときです。今まで私達が探究してきた内容をしっかり伝えられるように、模造紙にまとめ、しっかり練習して万全の状態で本番にのぞみたいです。

#### ③文部科学省初等中等教育局

文部科学省の方々とお話できる機会なんて、おそらく一生に一度です。お忙しい中、 良い発表を期待して集まってくださいます。「未来に必要な力は何か。将来に役立つ学 びとはどんなものか。文科省さんの話を聞いて、新たな意見を吸収すると共に、約2年 間かけて考えてきた自分の思いをしっかり伝えられるようにしましょう。

#### 4ベネッセ・コーポレーション東京本部

ベネッセ・コーポレーションさんでのラウンドテーブルでは、「職業と未来」をテーマに話し合います。私達が考えている未来と、ベネッセさんが考えている未来とどう違うのかを考えるのが楽しみです。

1つのテーマを違う2つの視点から考えるという貴重な体験を大切にしたいです。

### ○班別研修活動・・・・3月14日(木)8:30~15:00

### ① Global & Local Career

#### <訪問研修先:ふくい南青山291>

僕たちの班がお世話になる訪問先が、ふくい南青山291さんです。僕たちはそこでローカル企業として話を伺います。なぜふくい青山291さんを選んだのか。それはグローカルのローカルに視点を置き、東京での福井の良いところなどを知りたいと思い、ふくい南青山291に決めました。

#### <訪問研修先:東武トップツアーズ インバウンドセンター>

私達の班は、外国人の方に今の日本の職業についてインタビューし、客観的に見た日本はどんな感じなのかを解明したいと思っています。東武トップツアーズさんは、海外から上京してきた方を受け入れている企業で、今回は中国人の方にお話をお聞きする予定です。日本の現状を理解し、これからの職業につなげていこうと思います。

#### < 訪問研修先: wip ジャパン>

私達がwipジャパンに選んだ理由は、会長が福井出身なので、グローバル&ローカルキャリアというテーマに合っているからです。訪問先では「福井だから、東京だからできること」を明らかにしていきたいです。そのためには、今まで福井で職場訪問等で学んだことを活かして比較できるようにしていきたいです。

#### ② Life · Work Balance

#### <訪問研修先:サイボウズ株式会社>

僕らの班がサイボウズを選んだ理由は、「そこまで!?」と思うぐらい女性に働きやすい環境づくりをしているからです。例えば、女性が子持ちでも一緒に連れて出社したり、家でネットを通し、会社の会議にも参加したりできるのです。だから僕らは、なぜサイボウズが女性に働きやすい環境づくりに努めているのか明らかにしたいと思います。

#### <訪問研修先:株式会社働き方研究所、株式会社ネオキャリア>

訪問先の企業の方々は、女性社員のサポートをしており、産休などがある女性社員を受け入れて、社員が休んでいても、会社に影響が出ないようにしています。今回は働き方研究所やネオキャリアの方々に、どうやって女性社員が働きやすい環境をつくっているのかなどを明らかにしたいと考えています。

#### <訪問研修先:厚生労働省>

女性や障害者の社会参画や、働き方改革など、今の働き方について理解を深めたいと 思い、厚生労働省にしました。そこでは、働き手が楽になれる分、会社側として負担に なるのではと思ったことから、1つのものを手に入れるために、1つのものを失わなけ ればならないのかということについて明らかにしたいと思います。

### 2 Innovation & Technology

#### <訪問研修先:NHK放送局内NHKハートプラザ>

私の班はNHKハートプラザに訪問させていただきます。ここでは訪問学習のプログラムがあり、たくさんの質問を受けていただけるし、テレビの現場で働いていた方もいらっしゃるので、多く学べるものがあると思います。部門にちなんで、技術についてやその方の職業観などもインタビューしていきたいと思っています。

#### <訪問研修先:ダイバシティ東京オフィスタワー>

私達は班別研修活動でフジテレビの方にインタビューさせていただくことになりました。ダイバシティ東京オフィスタワーを訪問先として選ばせていただいた理由は、「機械化」を受ける側として、どのように「機械化」に対応しているか、お話を聞かせていただき、その上で今と昔の番組を制作するときの変化を明らかにしたいと考えたからです。

#### <訪問研修先: Google>

今回の研修先である Google は、世界各地にインターネットを通して様々なサービスを提供する企業です。僕らの研修部門が「Innovation&Technology」なので、今回の訪問先が大変有意義な場所であることは間違いありません。世界のすべては、情報によって成り立っていますが、今回その情報のもつ意味を再認識し、今後の学Pにも役立てていきたいと思います。

#### <訪問研修先:Yahoo!>

研修活動で私達はヤフーさんに訪問させていただくことになりました。ヤフーさんでは、世界的に発展している企業として、成功の秘訣や発展の理由などを聞きます。また、機械化を促進させていく側としての意見も聞きたいと思っています。ヤフーさんのお話を聞いて、これからの社会に役立てていけるよう頑張ります。

#### <訪問研修先:パナソニックセンター東京>

私の班はパナソニックセンターに行って、最新の技術について学びたいと思っています。私達の知らないところで技術は日々進歩しています。今回は普段私達が気付いていないような家電製品のすごいところや、会社に直接行かないと分からないことなどの知識を得て、福井に帰ってきたいと思います。中身の濃い研修にしたいです。

#### <訪問研修先:ファースト電子開発株式会社>

僕たちの班は、ファースト電子開発株式会社に行きます。この会社は、無線アナログからディジタルまでたくさんの技術や実績がある会社です。古くからある物や最新のものを作っている会社なので、自分たちの考えをもって、調べたいことをしっかり調べて、修学旅行を実りあるものにしたいです。



#### (4) Career Education

#### <訪問研修先:特定非営利活動法人 みんなのコード>

今回僕達が伺わせていただくのは、みんなのコードというプログラミング教育を広めることを目的として活動している方々です。最先端の教育と職業の関係性について現状はどのようなものなのか、そして未来はどう変化していくのかを明らかにしていきたいです。また機械化して世界とつながっていくことが、これからどれほど重要になってくるかを考えていきたいです。

#### <訪問研修先:明治大学>

私達はキャリア部門に所属しています。そこでキャリア教育に力を入れていらっしゃる明治大学さんに、お話を聞かせていただくことになりました。どのようなキャリア教育を行っているのかだけでなく、企業と大学の連携、大学の運営についてなどを中心に質問をしながら、大学を案内していただこうと思っています。

#### <訪問研修先: OECD東京センター>

私達の班では、職業と教育の関係について明らかにしたいと考え、色々な職業に就いている人が集まって教育についても研究しているOECDに訪問することにしました。 私は職業と教育の関係を明らかにして、今の自分はどのように学んでいくべきか、これから職業の変化をもとに、どのように学び方を変えないといけないか考えられるようになりたいです。

## 創作音楽ドラマ練習中!

これまで表現実行委員が中心となりシナリオ・脚本づくりや垂れ幕づくりが進められている中、学年全員での練習がスタートしました。ここまで紆余曲折ありましたが、いよいよ仕上げの段階に入ります。2月28日(木)は、校内発表会です。限られた時間の中で仕上げるのは非常に大変ですが、心を一つにして本番当日まで進めていきます。













# カルチャー教室

2月14日(木)6限目、カルチャー教室が行われました。カルチャー教室は後期の委員会活動における、大きなイベントの一つです。本年度は10の委員会がカルチャー教室を行いました。各委員会の生徒達はこれまで入念に準備を積み重ねてきました。その甲斐あって、どの教室も楽しそうに生徒達が活動していました。



美術委員会 ハーバリウム 缶バッジづくり



図書委員会 しおり&ブックカバーづくり



社会委員会 訴訟だ!訴訟だ!勝訴だ!



国語委員会 仮面病棟 田所主人公編



数学委員会 ギャンブル(確率)



理科委員会 見て触れる実験をしよう



技家委員会 お餅で簡単フルーツポンチづくり



英語委員会 英語で映画鑑賞!





整美委員会 せっけんづくり

保体委員会 手錠バレー